

【農政関係】

令和7年度新規事業計画地区 評価結果表

事業種目	農村振興総合整備事業
担当部課名	農林水産部 農山漁村振興課
目的	集落周辺の地域における農業生産性の向上を図るため、農業生産基盤の整備とその機能の発揮に不可欠な集落基盤の整備を一体的に実施するもの。

新規事業計画地区

[illegible]

【農政関係】

令和 7 年度新規事業計画地区 評価調書

部 名	農林水産部	課 名	農山漁村振興課
-----	-------	-----	---------

事 業 種 目	事 業 名	地 区 名	所 在 地
農業農村整備	農村振興総合整備事業	大川 3 期	大川市
総 事 業 費	受 益 面 積	着手予定年度	完了予定年度
1, 616, 000千円	124. 2ha	令和 7 年度	令和 1 5 年度
事業の目的			
集落周辺の地域における農業生産性の向上を図るため、農業生産基盤の整備とその機能の発揮に不可欠な集落基盤の整備を一体的に実施するもの。			
事業の内容			
農業用排水施設整備 L=4, 056m 農業集落排水施設整備 L=1, 082m			
評 価 視 点	評 価 内 容	評 価	
上位計画等の位置付け	大川市が定めた農村振興基本計画において、集落基盤整備を併せた本事業が位置付けられている。	A (100)	
必要性・有効性	本地区の現況水路は、土砂堆積等により著しく通水が阻害されている。そのため、農業用排水路を整備することで、通水能力を向上させ、用水の安定供給を図るもの。 併せて、集落内の排水路について、法面崩壊による土砂の堆積等で通水が阻害され、生活環境への悪影響が生じているため、排水路を整備することで適正な排水機能を確認し集落環境の改善を早急に必要なもの。 また、本事業の費用対効果も満足する値となっている。	A (100)	
		A (100)	
		A (100)	
実 施 体 制 等	本事業計画内容は市及び地元の合意を得ているとともに、整備後の維持管理についても合意形成が図られている。 また、事業実施に向けた関係機関との事前協議が完了している。	B (65)	
総 合	上記項目の判定結果はA A A A Bであり、「優先的に実施」する事業と評価される。	ランク I (465)	